

42年9月号

【第62号】

発行所

編集発行人

大分県・日田・中津江村

川津一人

# 長寿おめでとう

## 八十才以上が三十三名

### ほんとうは百才



中津江村でも最も長い歴史を歩いた人、吉本トミさんは、戸籍の上では九六歳というが、実際は生まれて百年はたつという天草生れのおばあちゃんである。昔は、今のように生まれて二週間以内に届出をしなければいけないという法律はなかつたためでしょう。見たところ、とても九六歳や百歳とは見えず、顔色もよく、体もやせていない。耳こそいくらか遠いが、言うことは少しも普通の人と変わらない。

鶴生	田島クヨ	八三才	五十尺	川村アサノ	"
桜野	石川初次	八二才	野田	川津サカエ	"
中川内	桑鶴正太郎	"	小平田	高田チエノ	"
市の瀬	坂井カツノ	"	才野	片桐シゲノ	"
田ノ口	武原マサエ	"	山田ナツ	永瀬マサノ八七才	"
			原	小野田	杉野弥一八六才
			引野	杉野弥一	八六才
			橋本	原部	川津トモ八六才
			茂	井千原	松野ドミ九五才
			八一才	木弓	石川カズ "
				丸藏	杉本ワキ "
				原	原
				三苦住次	中西
				高倉ミツヨ	"
				永瀬カモ	"
				江村にはまだ一人もいません。	"
				二十才になれば誰れ	"
				でも選挙権があると思つて	"
				いますが。今年からは申告	"
				をしないと選挙権がないよ	"
				うになりました。これは今	"
				年から永久選挙人名簿、と	"
				いう制度になり、今年の四	"
				月十五日の県知事選挙のとき選挙権のあつた人は、これからずつと消されることなく、選挙権がありますが	"
				四月の選挙のとき、まだ選挙権のなかつた人は、申告をしないと選挙権ができないのです。	"
				そばに居たおばさんの話によると、「きのうも働きっていました。時には、自分の着物のほころびたのを、ちゃんと針に糸を通して自分で縫うことがあります」といわれた。自分の身のまわりのこと	"
				満二十才になつた方がいる	"
				と思いますが、まだ一人も申告した人はいません。このまま申告しないでいると	"
				選挙のとき投票はできません。二十才になつたらすぐ選挙権の申告をしましょ	"

### あなたの選挙権は?

中津江村でも四月以降に満二十才になつた方がいると思いますが、まだ一人も申告した人はいません。このまま申告しないでいると選挙のとき投票はできません。二十才になつたらすぐ選挙権の申告をしましょ

# 栄養図表を配る

## 婦人会の役員会

中津江村婦人会は二日、役員会を開いて、敬老会の予定、指導者の研修会、結核予防婦人会の結成などについて話し合いました。

九月八日、九日に、湯布院で指導者養成の研修会がありますが、これに会長、副会長と各支部から二名の役員が、出席することになりました。また佐賀市で開かれる九州婦人大会には眞弓会長が参加することになりました。

村民みんなが「元気なくらしをするために」、栄養

婦人会は先きの役員会で

「中津江村結核予防婦人会」を結成しました。

これは村の呼びかけに応じてつくったものですが、

全国での死亡のうち結核が

三年つづいて一位をしめた

のに、結核の予防受診率はいぜんとして低く、予定の

三三%しか受診していません。このままでは、予防の受診者はふえず、死亡者が

日田市郡内の結核での死亡者も五四人に達しています

皆さん、結核健康診断は是

## 結核対策に取りくむ 予防婦人会が発足

力を借りて、予防に力を

入れよう、ということです

日田市、郡の予防受診率は

平均で五六%なのに、中津

江はわずか三三%の受診率

です。中津江村民で結核患

病気は何でも、早期発見が

勉強することにしました

婦人会では、今後婦人学

級のときなど、結核予防の

大切ですが、結核も早期発

見をして治療するのが一番

良いのです。このためにはどうしても結核健康診断を受けなくてはなりません。

その名前を考えていた大きいと思います。

良い名前を考えた方は、

官制ハガキに野田、田の口

線を一番に書いて、住所、氏

名を記入のうえ、九月三十

日（当日消印有効）まで役場総務課あて、出して下さい。

名前の採用された方には千円程度の記念品をさし上げます。

## この道に名を

中津江に「山なみハイ

エー」におとらないほどの

景色のよい道路が、二本で

一本は、野田部落から田

の口、八所をへて原部に通じるもの

らのながめは非常にすばら

しく。目の前に九重の連峰

外輪山の大平原、阿蘇山が

ひらけ、足もとには小国、

上津江の山々を見ることが

できます。夜には、横断道

路を通るヘッドライドのあ

かりも見え、すばらしいな

がめです。

もう一本は、山本から宮

園、高迫を通って鯛生に出

る道路です。これは沿線に

ながめのすばらしい「巣山

見をして治療するのが一番

良いのです。このためにはどうしても結核健康診断を受けなくてはなりません。

分ほど歩けば、すぐ登れる山ですが、桜の木もすでに五百本えられ、将来は中

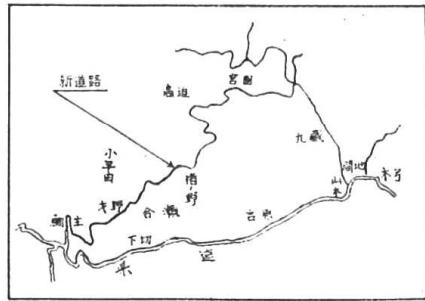
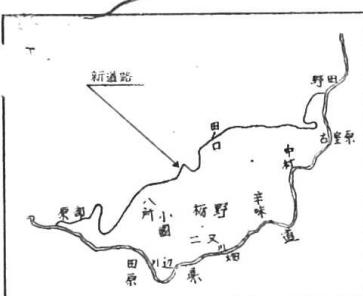
津江の「花の公園」によ

うという計画です。

## 9月15日-9月22日 老人福祉週間

みんなでおととしよりをいたわりました。

## 中津江村



大きく育つた

## 十万本のスギ

村有林の杉や桧約一〇万本が、すぐすくと育っています。

村有林は三ヶ所にわかれて、柿の谷、桑手、と中西部落の奥の陳の尾にあります。三ヶ所を合せて二六町

地を借り、学校林として六町三反を植付けました。こ

暑かつた夏も終り秋風が、気持ち良い頃となり、仕事に一段と精を出されていることでしょう。

さて、今月から予防接種がはじまりますので、該当者は必ず受けるようにして下さい。今度の予防接種は1回受ければよいものと、2回受けなければいけないものとありますので、よく注意して受けて下さい。

◎乳児学級（役場）

9月19日

（該当41、9、1～42、11、30生）

◎レントゲン車住民検診

9月25日

10時30分～12時 間地  
1時30分～3時 宮園  
3時30分～5時 吉原

◎移動保健所 レントゲン検査（川辺小学校）  
10時30分 川辺校区

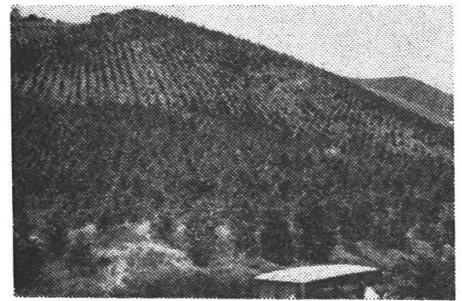
◎乳児学級（役場）

10月17日（該当42、6、1～42、8、31生）

予防接種は必ず受けましょう

これから予防接種は、定期的に受けるようにして下さい。子供達を病気から守ることは、親の義務です

9月 百日咳、ジフテリヤ、種痘、  
10月 小児マヒ生ワクチン  
11月 インフルエンザいずれも校区ごとに行いまが、日時、場所などくわしいことは、回覧します。



はないか、と思います。かつては多少の村有林を持つていた中津江村も二十七年に中津江中学校を作るとき

村有林を土地と共に売りはらない、ということになり児塔村長や、当時総務課長であつた川津助役が、非常な努力をして作ってきたも

村有林をそだてなくてはならない、ということがあります。方一五人に、夏獣の許可をもらつてしましました。その

後、村の基本財産として、とつてもらい、イノシシ退治をお願いしてあります。昨年も獵師の方が三〇頭あたりのイノシシをとつて、ななかなか退治してしまったが、なかなか退治をめぐらしくなりました。方一五人に、夏獣の許可を

受け取つたときには、大分市の「大分県木材会館」で講習会があります

一方は、十一月八日の九時か

十月八日に「印」、「手数料三七〇円」を持って、会

場の受付に申し出て下さい。

後ですから、わすれないよ

うにして下さい。

### イノシシ対策に

### 夏獣の許可

イノシシの被害がふえはじめ秋のとり入れを前にして

猪野司 三苦又喜、岩下 大吉、川良平六、津江孝男

、梶原巖、松野臣、中元直、大賀安吉、三宅未夫、永瀬虎記、平田積、高木加幸、山口安夫、川上志朗

、山口線は、中西林道の支

線となるもので、延長五〇

メートル、総事業費二九

八万円、諫山土木が請負。

丸藏線は、山本部落から

丸藏部落付近まで、延長九

〇メートル、総事業費九

〇九万六千円、島田建設請負。

### 線に着工

四十二年度の林業構造改

善事業が、まず林道開設事

業により着手されました。

着手された林道は、山口

線、丸藏線で、いずれも八

月五日に入札、八月六日に

着工され、工期十二月二十

五日完成の予定です。

### 木やさん 免許は？

山仕事をする方、いわゆる「木やさん」が免許を持たなくては、仕事ができないなりました。

「伐木造材士の講習会」これを受けなくては、なりません。中津江では八月十七日にこの講習会をしまし

た。がこの講習会を受けて

いない方はこれから「切山

負。

# 金賞に七人が

## 銀賞にも五人入選

川辺小学校は先きに開かれた、大分県創作美術展と第十六回大分県書きかた展に、児童の作品を出品して大へん良い成績をあげました。

創作美術展には図画を出がはいました。

し、推奨（金賞にあたる）

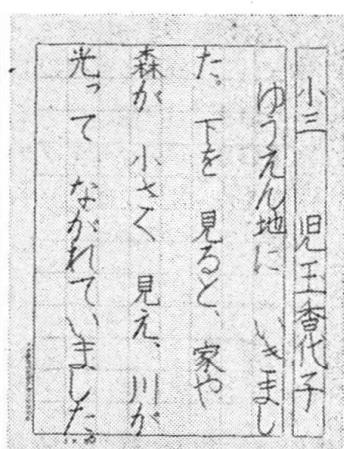
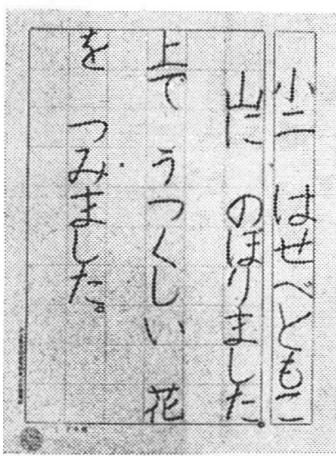
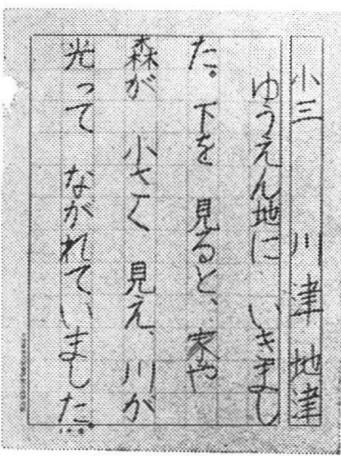
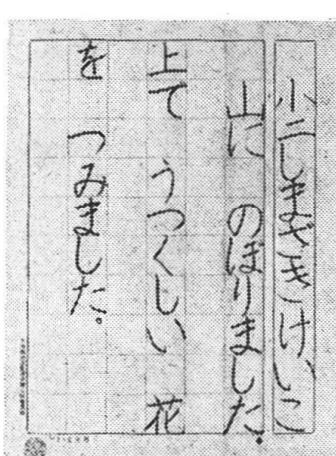
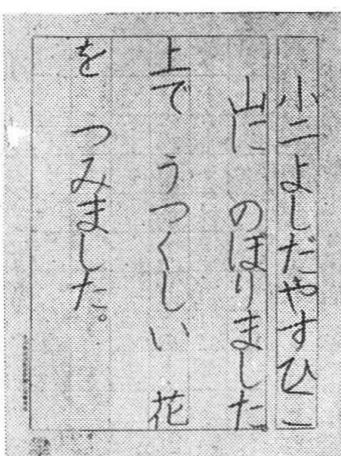
書きかた展では、金賞に

下を見ると、家や森が小さく見え、川が光ってながれていました。

下を見ると、家や森が小さく見え、川が光ってながれていました。

に四年の合谷俊君と、五年の児玉真理子さんが、入選（銀賞にあたる）に一年の合谷恵君、二年の吉田康彦君、三年の児玉香代子さん、四年の島崎誠司君が、銀賞

子さん、児玉香代子さん、四年の島崎誠司君が、銀賞に二年の吉田康彦君と長谷部智子さんがはいました



図画右

図画上

「ブルトーラーで護岸工事」

四年 合 谷 俊

五年 児 玉 真 理 子

